

福山市産業支援者連絡会議 議事要旨

日時:2020年(令和2年)7月3日(金)10:00～11:30

場所:市役所本庁舎6階 60会議室

出席団体

福山商工会議所, 福山北商工会, 福山あしな商工会, 神辺町商工会, 沼隈内海商工会
公益財団法人ひろしま産業振興機構, 広島県中小企業団体中央会福山支所
一般財団法人備後地域地場産業振興センター
株式会社日本政策金融公庫福山支店, 株式会社商工組合中央金庫福山支店
ハローワーク福山, 広島県立総合技術研究所東部工業技術センター
広島県商工労働局商工労働総務課東部産業支援担当

議事内容

1 報告事項について

- ・福山市から, 資料「新型コロナウイルス感染症に関する事業者対応状況と今後の取組について」を基に, これまでの対応と, 7月1日から受付開始している新たな支援制度について説明。
- ・広島県から, これまでの事業者支援の取組と新たな支援制度について説明。
- ・各支援機関から, これまでの事業者支援の取組について説明。

(支援機関からの主な報告内容)

- ・社会保険労務士などの専門家を活用した相談対応に注力している。
- ・オンラインツールを活用し, 対面での相談を避けるなど感染対策を工夫し, 事業者支援を行っている。
- ・持続化補助金の相談が増えている。
- ・支援情報の周知に力を入れていきたい。

2 意見交換について(各支援機関からの主な内容)

- ・飲食業の支援という視点では, 国土交通省の道路占用許可の緩和の動きがあり, 市も呼応して, 市道においても同様の取組がされていると伺っている。こうした取組が, エリア全体の活性化に繋がるため, この取組を支援してはどうか。
- ・新型コロナウイルスの影響下でも, 人材不足の声は引き続きある。福山市以外での離職者と, 福山市で人材不足で悩む事業者を繋ぐような施策ができないかと感じている。
- ・小規模事業者はそもそもどこに相談に行けばよいかわかっていない場合もある。各支援機関の既存の相談窓口をより活用し, 小規模事業者の支援につなげていく仕組みが必要。寄り添った支援を継続して行うため今後も方法を模索していきたい。
- ・雇用を維持していくためには, 雇用調整助成金の活用が有効。そのために, 申請支援体制のさらなる拡充が必要と考えている。
- ・融資の窓口については, 無利子無担保融資について民間金融機関も対応していることから, 分散している状況。

以上